

Korean Air Airport Service (株) 羽田空港に続き関西国際空港へ業務拡大

Korean Air Airport Service 株式会社(本社:東京都港区、代表:劉 永喆、以下 KAAS)は、10月 26 日より、羽田空港に続き関西国際空港にてグランドハンドリングの業務を開始いたしました。



KAAS は、コロナ以降日本におけるグランドハンドリング従事者が減少していることへの対策として、2024 年 10 月、Korean Air Investment Japan(大韓航空 100%子会社)、韓国空港(株)、国際興業(株)の 3 社で設立し、新千歳空港(本年3月)・羽田空港(本年8月)において、グランドハンドリング業務(航空機の誘導、搭乗手荷物の搭載、清掃、給水など)を開始いたしました。

この度、関西国際空港にて大韓航空便(1 日2便)を対象にグランドハンドリング業務を開始し、今後、取り扱い便を増やすなど業務拡大を図って参ります。



Korean Air Airport Service 株式会社について

2024 年 10 月 Korean Air Investment Japan(大韓航空 100%子会社)、国際興業(株)、韓国空港(株)の 3 社でグランドハンドリング会社として設立。2025 年 3 月より新千歳空港にて大韓航空とジンエアーのグランドハンドリング業務を行う。

【会社概要】

社名	: Korean Air Airport Service 株式会社
本社所在地	: 〒105-0014 東京都港区芝 3-4-13 KIJ ビル 6 階
代表取締役	: 劉永喆
事業内容	: 航空運輸・空港運営、その他(運輸・交通・物流)、物流・運行管理
拠点	: 管理本部、新千歳空港支店、羽田空港支店、関西空港支店
設立	: 2024 年 10 月 17 日
HP	: https://www.kaasj.com/